

# EVAFLEX® 5-SE-G HT

Part No.20899-0\*\*E-01

## Instruction Manual

2	S24172	May 13, 2024	E.Tanaka	M.Muro	T.Masunaga
1	S21123	March 18, 2021	T.Tanigawa	-	H.Ikari
0	S19209	March 26, 2019	M.Nakamura	T.Kurachi	H.Ikari
Rev.	ECN	Date	Prepared by	Checked by	Approved by

弊社製コネクタ EVAFLEX 5-SE-G HT の取り扱いに際して、本コネクタを安全に御使用頂くことを目的とし、コネクタの挿入・抜去の手順及び注意点を記述致します。  
御査収の程、宜しく御願い申し上げます。

## ◆コネクタ

名称 : EVAFLEX 5-SE-G HT

型番 : 20899-0\*\*E-01 “ \*\* ”=各芯数番号

## 【コネクタ各部名称】

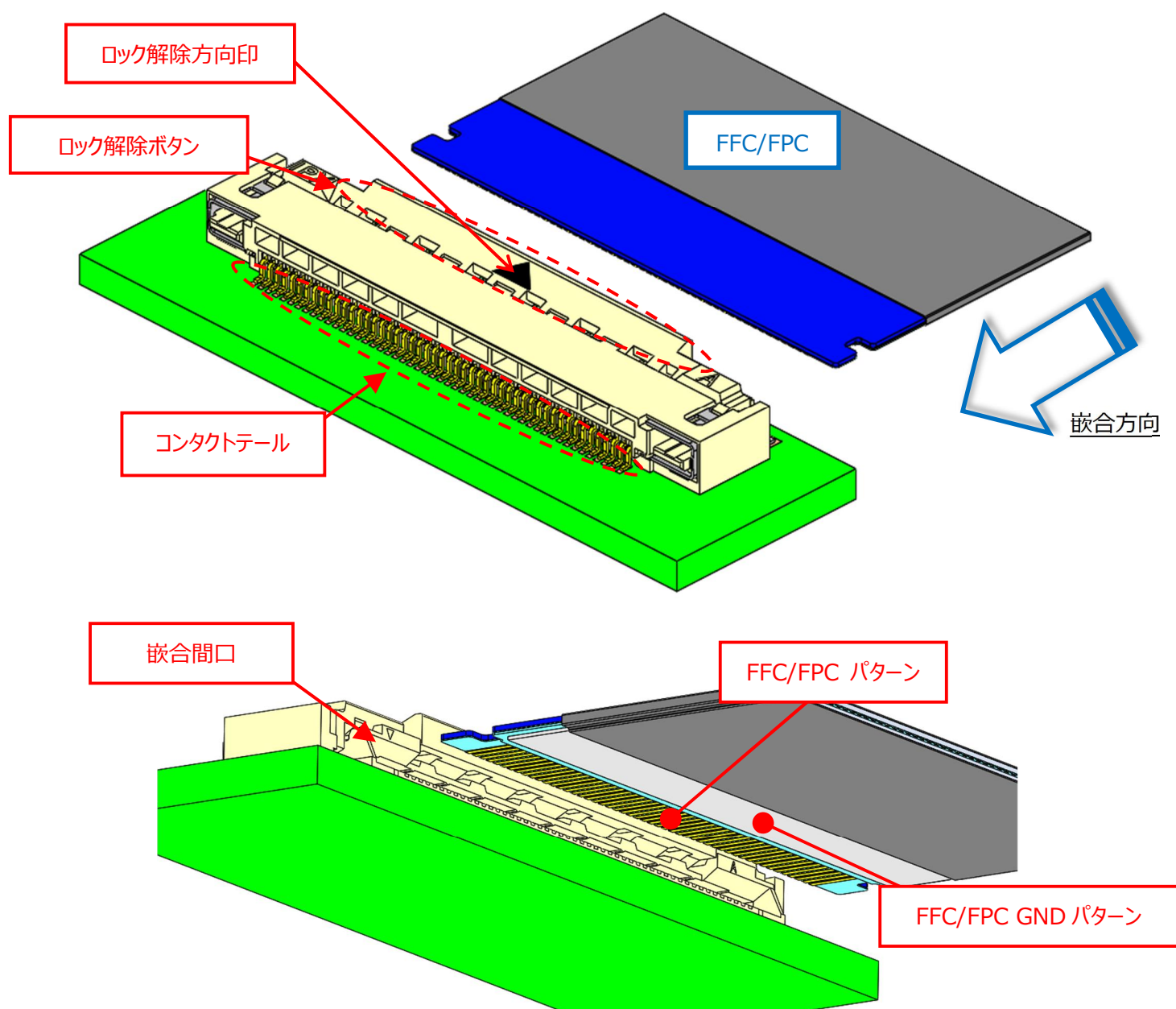


図. 1 コネクタ各部名称

## 【FFC/FPC 挿入手順】

- ① FFC/FPC の向きを合わせる。

図 2-1 の様に、FFC/FPC のパターンを基板側に向けた状態にする。

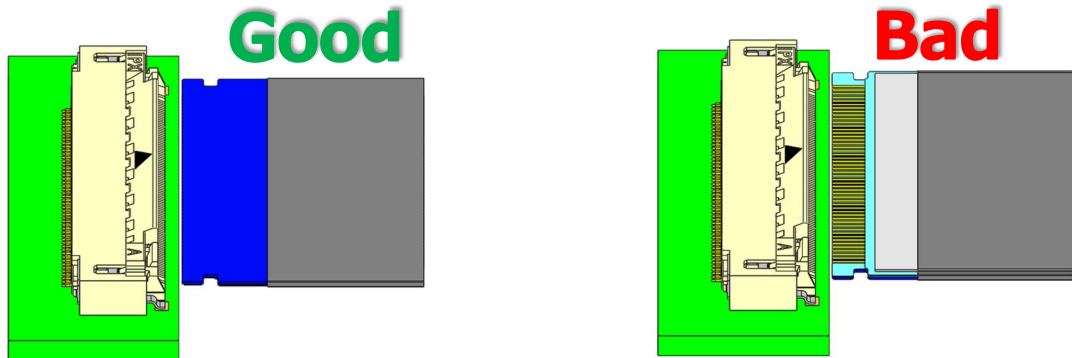


図. 2-1 FFC/FPC 挿入方法 1

- ② FFC/FPC をコネクタに仮挿入する。

(a)製品ピッチ方向の挿入角度は図 2-2 の様に  $10^\circ$  以内、(b)上面側、基板側からの挿入角度は図 2-3 の様に  $15^\circ$  以内とし、FFC/FPC がコネクタに対し垂直になるまでは、挿入方向に過度な荷重は加えずに仮挿入を行う。

### (a) ピッチ方向

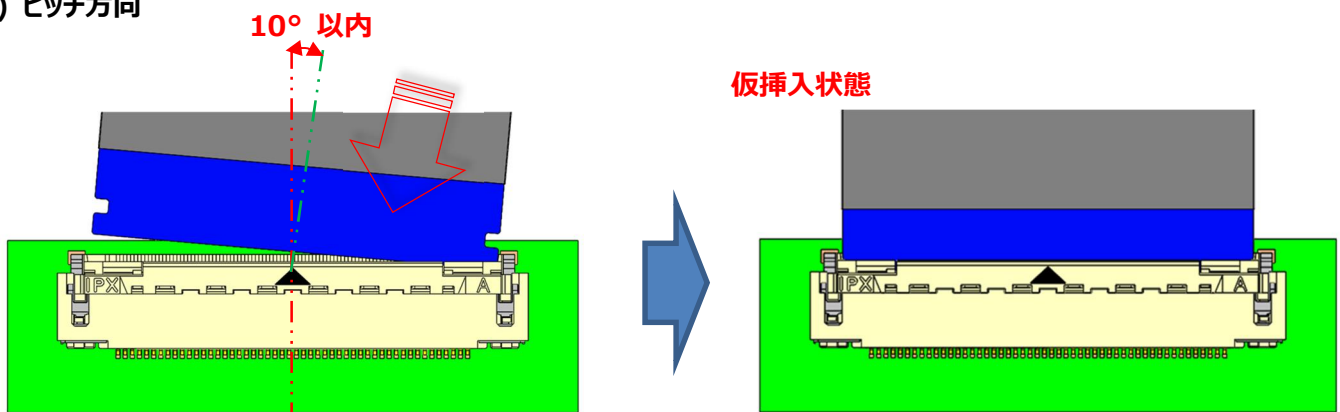


図. 2-2 FFC/FPC 挿入方法 2

### (b) 上面側、基板側方向

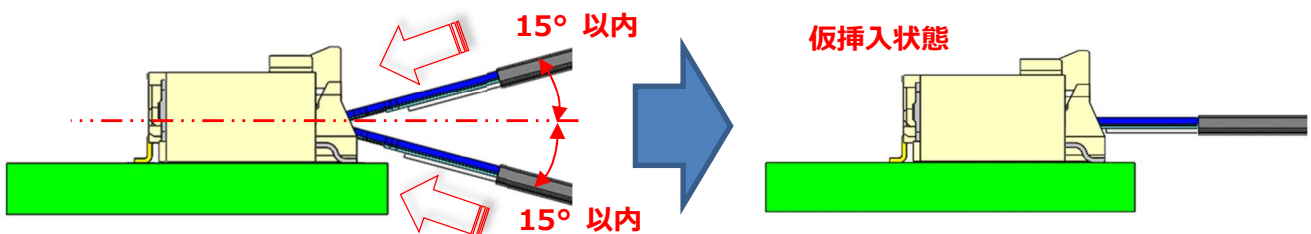


図. 2-3 FFC/FPC 挿入方法 3

- ③ 図 2-4 の様に、FFC/FPC をコネクタに対して、水平に挿入していき、奥までしっかり挿入する。  
※奥までしっかり挿入するとロックがかかります。

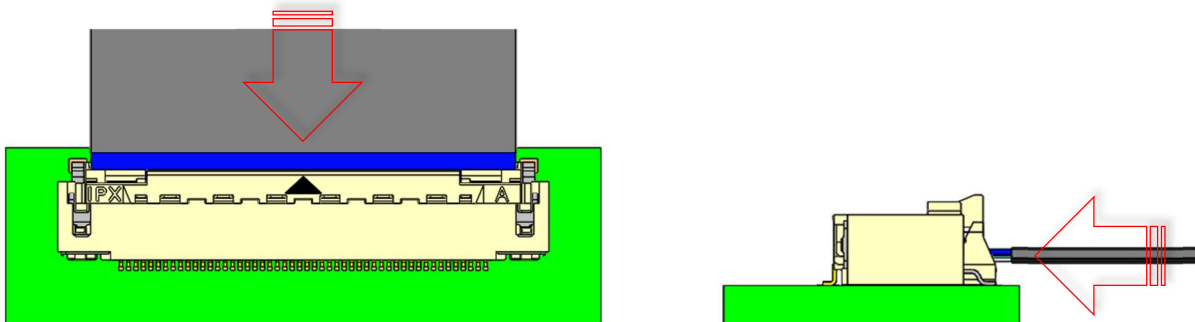


図. 2-4 FFC/FPC 挿入方法 4

<注 1>

図 2-5、2-6 の様に、FFC/FPC が斜めの状態で奥まで挿入すると、ロック不良(ロックが掛からない)や、コネクタ及び FFC/FPC 損傷の恐れがあります。

(a) ピッチ方向

**Bad**

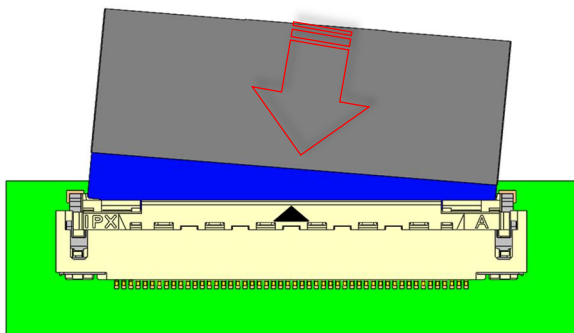


図. 2-5 FFC/FPC 挿入方法 ( NG 例 1 )

FFC 変形

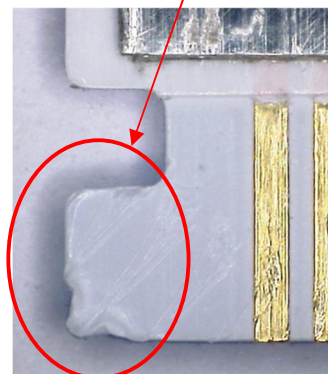


写真. 2-1 斜め挿入 NG モード (例)

(b) 上面側、基板側方向

**Bad**

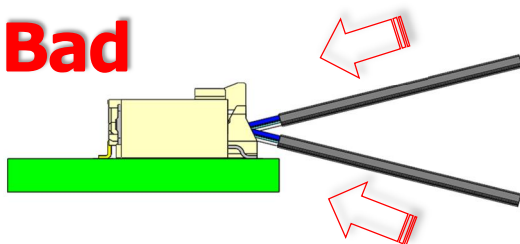


図. 2-6 FFC/FPC 挿入方法 ( NG 例 2 )

HOUSING 削れ

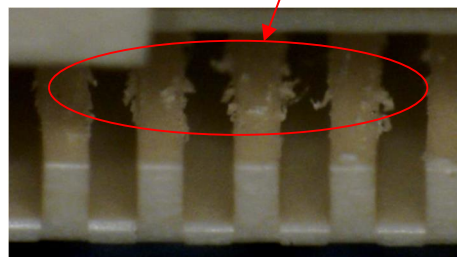


写真. 2-2 斜め挿入 NG モード (例)

## 【FFC/FPC 抜去手順】

- ① 図 3-1 の様に、FFC/FPC とロック解除ボタンを同時に掴む。

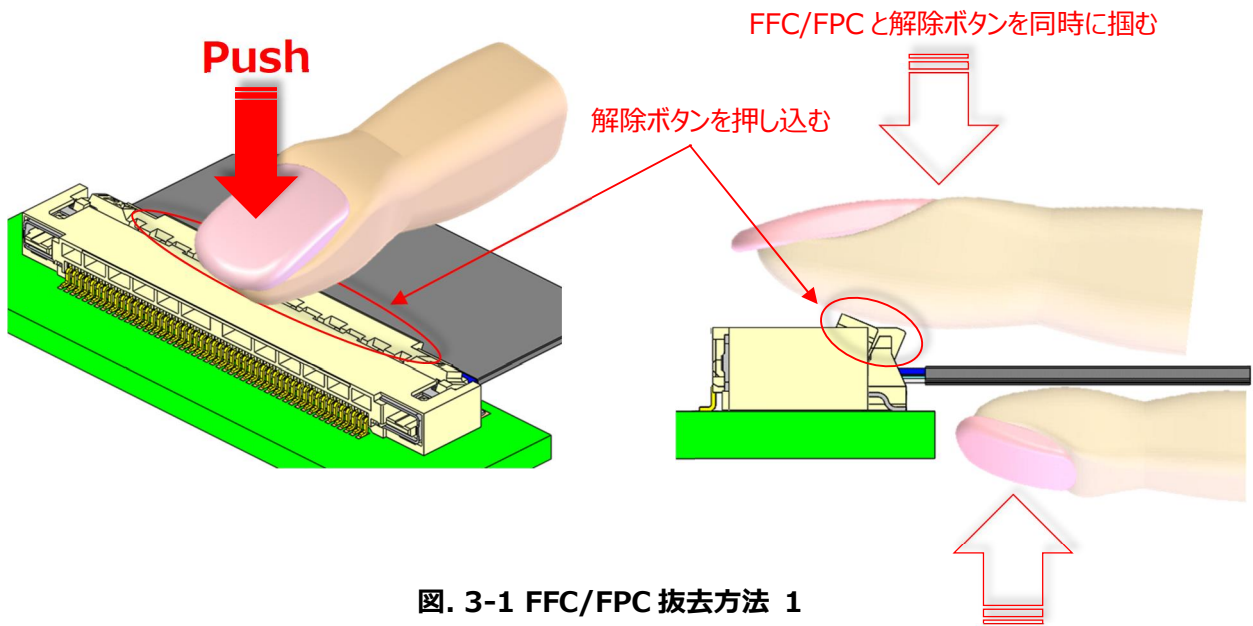


図. 3-1 FFC/FPC 抜去方法 1

- ② 図 3-2 の様に、確実にロック解除ボタンを押したまま FFC/FPC を嵌合間口に対し水平に引き抜く。

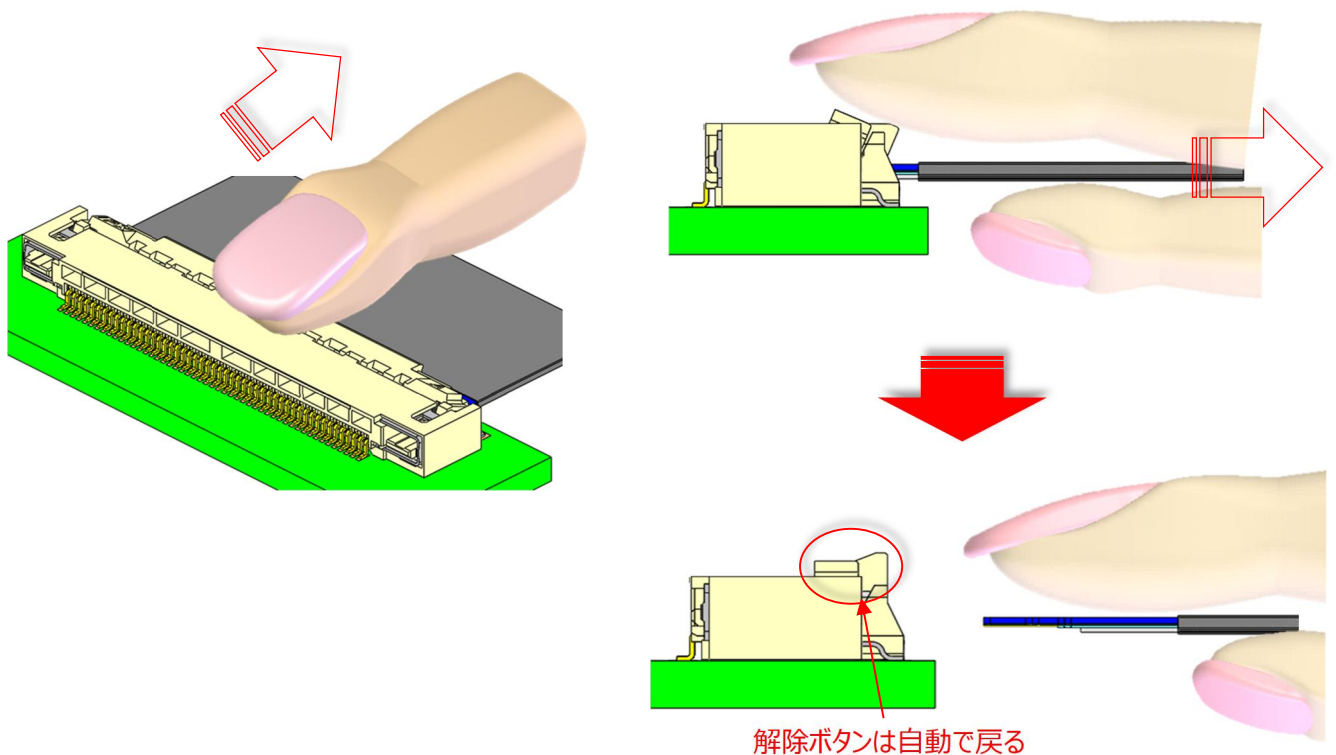


図. 3-2 FFC/FPC 抜去方法 2

## Check!

FFC/FPC は嵌合間口に対し水平に引き抜いて下さい。

回転抜去(図.3-3)を行うと、FFC/FPC のパターンにダメージを与える恐れがあります。

もし、回転抜去を行ってしまった場合は、FFC/FPC パターンのダメージを確認の上、御使用願います。(写真 3-1 )

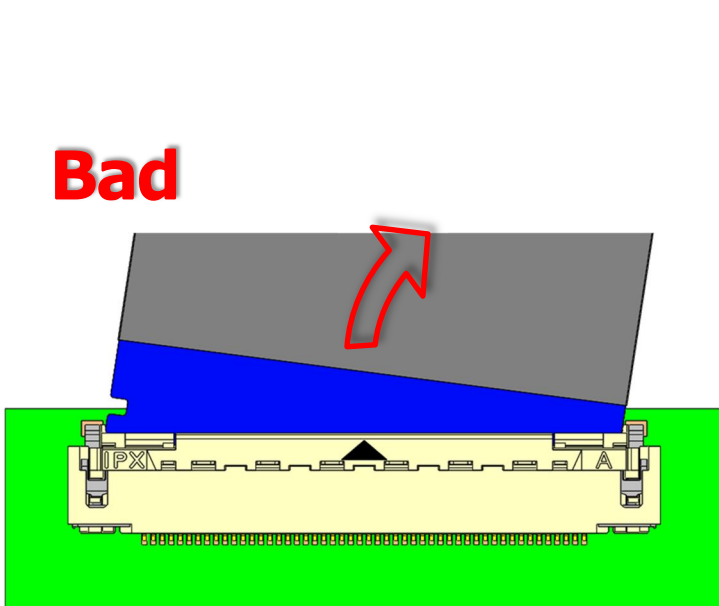


図. 3-3 FFC/FPC 抜去方法 (NG例 1)

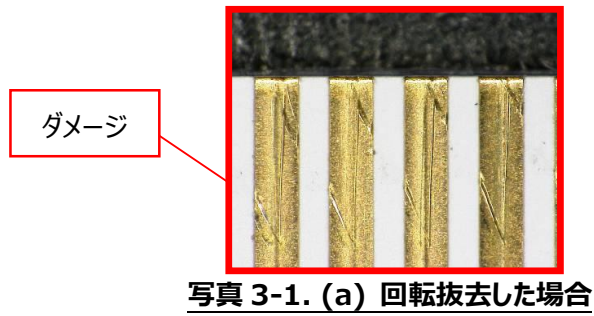


写真 3-1. (a) 回転抜去した場合

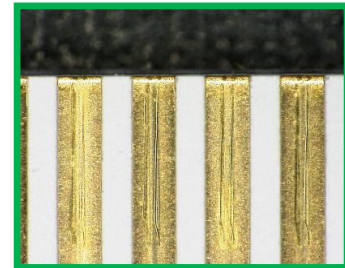


写真 3-1. (b) 水平に抜去した場合

<注 2>

ロック解除ボタンを反操作側や水平に押さないでください。ボタン変形や破損の原因となります。

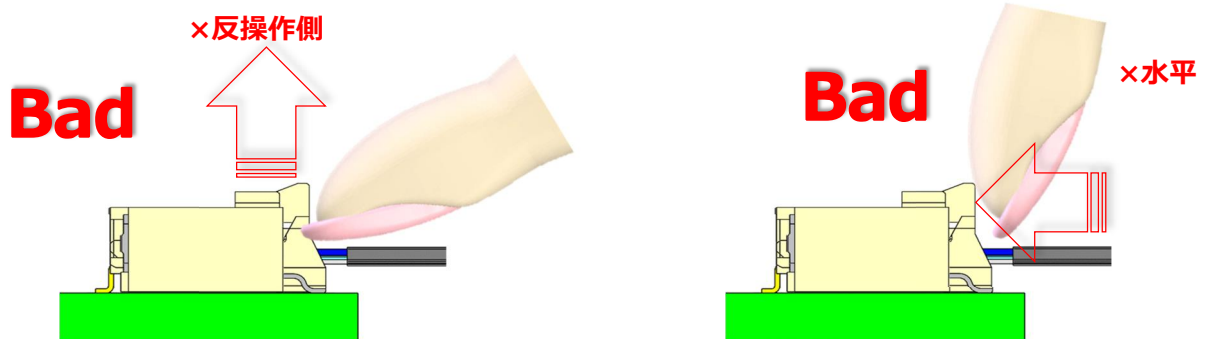


図. 3-4 FFC/FPC 抜去方法 (NG例 2)

<注 3>

ロック解除ボタンを爪で押さないでください。ボタン変形や破損の原因となります。



図. 3-5 FFC/FPC 抜去方法 (NG例 3)

<注 4>

解除ボタンを押さずに FFC/FPC の抜去(無理抜き)はしないで下さい。(図 3-6 )  
FFC/FPC 及びコネクタを破損させる原因となります。(写真 3-2 )

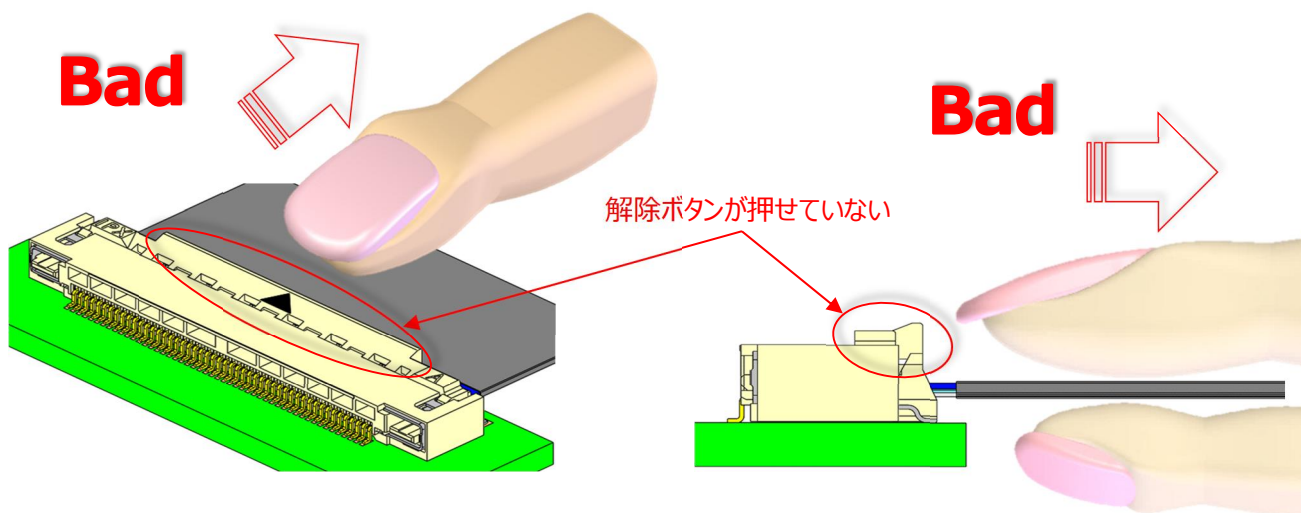


図 3-6 FFC/FPC 抜去方法 ( NG 例 5 )

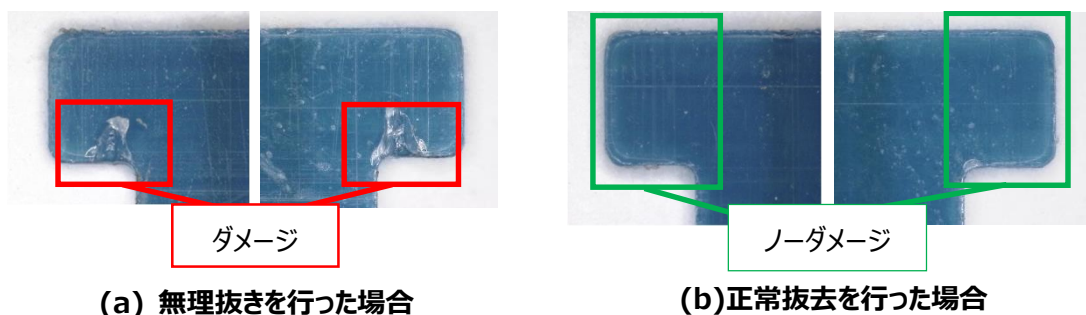


写真.3-2. (a)無理抜きを行った場合 (b)正常抜去を行った場合の比較

【コネクタ取り扱いにおける注意事項】

- ① 嵌合状態及び FFC/FPC 抜去時に FFC/FPC を基板に対して垂直に引っ張らないで下さい。(写真 4-1 )  
コネクタ及び FFC/FPC の破損の原因になります。

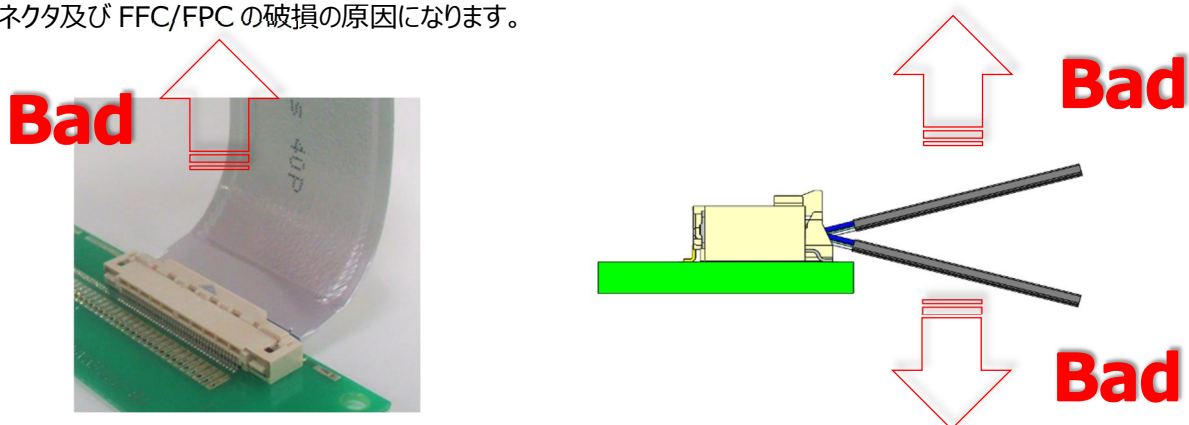


写真. 4-1. FFC/FPC 抜去方法 ( NG 例 6 )

- ② FFC/FPC 引き回しの際は、コネクタ及び FFC/FPC に過大な力が掛からない様、ご注意願います。  
コネクタ破損及び FFC/FPC 断線の原因となります。
- ③ 常にコネクタに力が掛かるような FFC/FPC の引き回しは、ご遠慮願います。  
嵌合不良、コネクタ及び FFC/FPC の破損の原因となります。